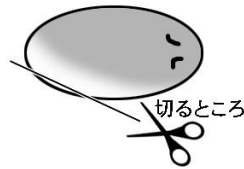
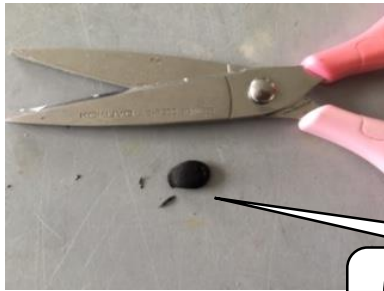


ヘチマのたねのまき方



ヘチマのたねは とても子葉が出にくい植物です。
でも、ちょっとしたコツで子葉がでてきます。
では、子葉が出ることを信じて、うえてみよう。

1. たねをまく前の日の夜に、はさみでとがっていないところを、少しだけ切って水をすいやすくさせます。切った たねは、朝まで水につけておきます。



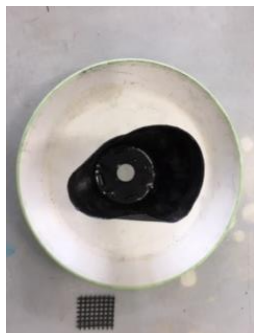
ほんの少しかたい皮を切って、水をすわせます。

2. ポットの用意をします。



【使うもの】

- ① 受け皿 (お家にあるもの)
- ② 土
- ③ ポット
- ④ ネット



受け皿にポットをのせる



ポットの穴をネットでふさぐ



土を入れる



水で全体をしめらせる

3. たねを まきます。



1 cm くらいの穴を
3 カ所あけます。



たねは平らなところを下にして
ねかせるようにまきます。

自然のヘチマは
地面に落ちると
平らなところが
下になるからだよ



土をかぶせたら
ラップを用意します。



ラップでポットをつつんで
温室の代わりにします。

ヘチマはあたたかい地方の
植物なので、寒いと
子葉が出てこないんだ。

4. ヘチマは家の中のあたたかい窓のそばにおいて、土がかわいたら水をあげてね。10 日くらいで子葉がでてきます。

ヘチマの子葉がでてくるといいな！
ヘチマはとても子葉が出にくい植物だけど
ヘチマのふるさとに近づけてあげると
子葉が出てきやすいんだ。
観察カードにも記録しようね。



このプリントは神明小 HP の「4 年生」にカラーでのっています。